

# 夢じゃーなる

Vol.  
**18**

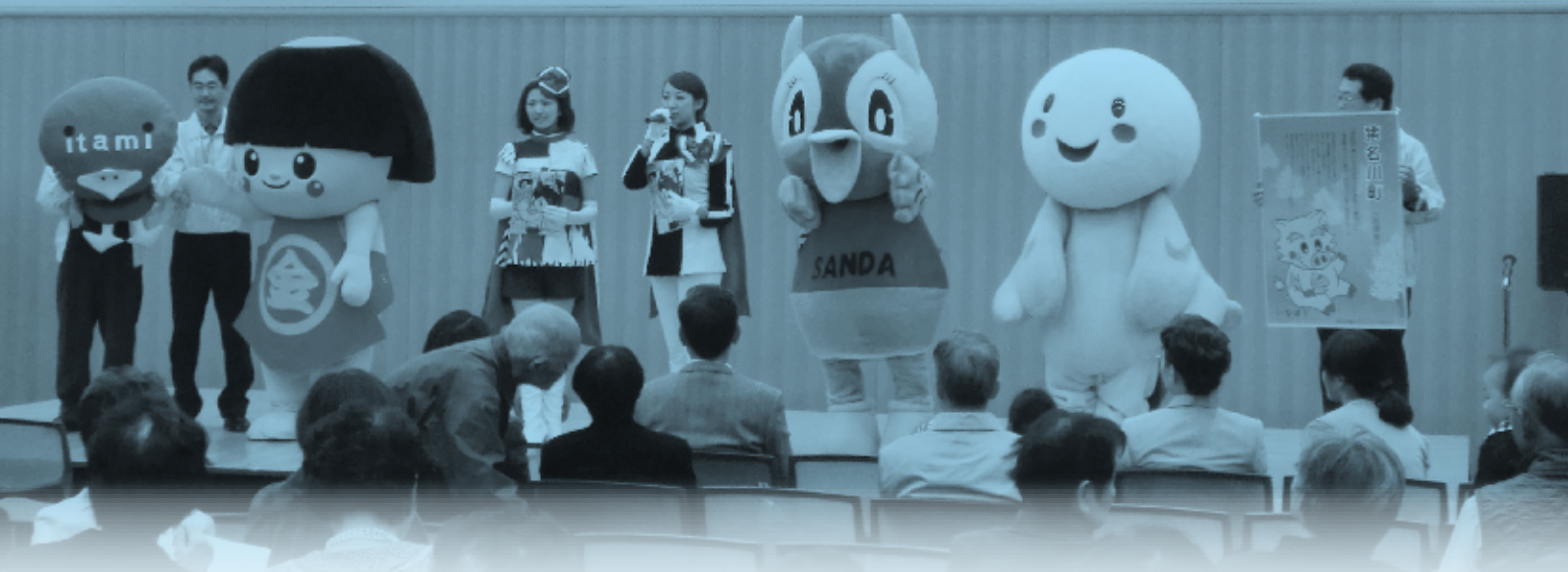
阪神北地域ビジョン委員会だより

伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町



地域見本市「育もう！地域の夢と未来、私たちの絆」  
～ WE ♥ 阪神北 ～

主催：阪神北地域ビジョン委員会、こころ豊かな美しい阪神北推進会議、阪神北青少年本部、阪神北農政局  
共催：伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町、NPO 泉とつなごりの研究センター



地域見本市の様（詳しくは6ページ）

## 目次

◆ グループ活動紹介	2、3
◆ グループ活動紹介（専門委員を交えて）、ビジョン委員からの提言	4、5
◆ 地域見本市「育もう！地域の夢と未来、私たちの絆」報告	6
◆ イベント報告・イベント案内「阪神北地域夢会議」開催	7
◆ イベント予告「世界田植え選手権」開催	8



## みんなでランラングループ

# 一緒に楽しみませんか！

私たち《みんなでランラン》は、地域のみなさまと、「心ふれあうネットワークづくり」に取り組んでいこうと、仲間が集いました。

各地のお祭りや、高齢者の方々のイベントに参画したり、障がい者施設への訪問を行って、楽しい演芸の数々を「出前・公演」することで、明るく楽しく健康的なコミュニティづくりの手助けが出来たらと、活動しています。

昨秋開催されたビジョン委員会「シンボルプロジェクト」〈地域見本市〉の舞台上、持ちネタの一部をご披露させていただきました。グループは6人で構成し、歌に踊りに、腹話術などのお笑い芸のほか、三味線などの楽器も携え、イベントの盛り上げのお手伝いをしています。

既に、「4市1町の社会福祉協議会」を、メンバーで手分けして訪問、ボランティア登録を行い、今年は大いに活動の輪を広げて行こうと張り切っております。

みなさまの地域のお祭りや、各種施設での行事の計画や情報がございましたら、どうぞお気軽にお声をかけていただきますようお願いしております。

連絡先 阪神北県民局地域企画課 0797-83-3117



地域見本市でのスナップ



## めだかグループ

# 地域の活動を応援 平成21年11月29日 伊丹市南町高層住宅サロン会に参加



喫茶コーナーでお手伝い



一銭焼きコーナーでお手伝い



手作りコーナーでは  
ひも結び(フクロウ作り)を教える



おしゃべりコーナー  
ワイワイ・ガヤガヤ

「めだか」は人と人とのつながり、絆づくりのお手伝いをしています  
**お声をかけて下さい**  
暗やみの絆・水ロケット・紐(ロープ)で遊ぶ・風呂敷の活用・笑いヨガ等

連絡先 阪神北県民局地域企画課 0797-83-3117





## 水グループ

# とことん水にこだわり 水資源と明るい水の未来にむけて 治水・利水・親水と水環境の将来を考えます

メンバーは8人。月例会に加えて、フィールドワークを、毎回楽しく実施しています。

月例会で **活動テーマ：水資源とその未来** サブテーマ：武庫川・猪名川の水資源・環境を探る を決めて、すぐに実地研修へと飛び出しました。…出掛ける話はすぐに纏まりますので。

### 水についての基礎知識 H21. 9. 11

水の性質について理解を深めるために、神戸市立水の科学博物館を訪問しました。緑のトンネルと広い噴水広場を持つ立派な建物です。いろんな展示や体験コーナーがあります。子ども向けの「水の実験室」で、水と空気の不思議な理科実験を体験しました。玩具のような水素自動車にも感心しました。



水の実験室

### 北摂3峡めぐり H21. 10. 1 & 10. 30

武庫川水系の北摂3峡を巡回しました。1日目は宝塚から車で、大多田川の蓬萊峡と白水川の白水峡を、どちらも花崗岩の荒涼としたバッドランドです。船坂川の金仙寺湖も訪ねました。2日目はJR道場駅からハイキングで、船坂川の鎌倉峡にて溪谷美と清流を鑑賞し、波豆川の千刈ダムも訪ねました。私たちのすぐ近くにある貴重な自然景観を、親水公園として残したい。



蓬萊峡

白水峡

鎌倉峡

### 武庫川の源を探る H21. 11. 19

丹波大山駅から古市駅まで、篠山盆地の川筋を11km観察ウォーキングしました。川代ダムは、篠山川の中に設けられ、篠山の水を東播用水として、山中をトンネルで三木市の呑吐ダムに送ります。田松川は、篠山から三田に向かう運河で、牛ヶ瀬に谷中分水界があり、流れは起点標識から武庫川となります。古市に近い河原で、世にも美しいすすきの群落にめぐり合いました。



すすきの群落

### 猪名川下流域の探訪 H21. 12. 8

古の猪名の湊であるJR伊丹駅から、古の神崎の浜であるJR尼崎駅まで、捷水化以前の川筋と周辺の史跡を13km観察ウォーキングしました。利倉捷水路になる前の川は猪名川公園として、戸の内捷水路になる前の川は旧猪名川として残っています。昔の堤や河原は、コンクリートを使わず、土を築いて樹木で補強しているから、自然が一杯です。



猪名川公園

旧猪名川



【専門委員 滋野先生のプロフィール】

- ①甲子園大学現代経営学部准教授
- ②趣味 ハードボイルド小説の熟読 スポーツ観戦  
お酒(何でも パーボンが好き)

【ビジョン委員会への想い】

4市1町が共通に抱えている課題の中から、広域で協働することにより解決が可能となるような新たなビジョンが生まれてくることを期待しています。



であいたいグループ

専門委員を交えて

【活動記録③ 宝塚商店街探訪】 平成21年11月8日(日)晴れ

宝塚各商店街の現状探査を行う。山手商店街、ソリオ商店街、花のみち商店街、活用未定の旧歌劇校舎等を探査。現在、JR宝塚駅改築中であり、今後は市全体活性化を討議していきます。



宝塚山手商店街

【滋野先生のアドバイス】

宝塚市には12の電鉄の駅があり、多くの駅前には行政が中心となって進めた土地区画整理事業による再開発ビルが建設され第三セクター方式の管理会社がテナントビルの運営を担っている。しかし、これらの駅ビルの中核を占める商業者の営業不振と駅ビル活性化策の停滞が続き、方々に空き店舗がみられ中には倒産寸前の駅前ビルの存在が明らかになっている。土地区画整理事業の問題点として、地権者、商業者、管理会社の方向性がまとまらず空き店舗が埋まらない状況が続いている。この状況を放置しておくことは、駅前に廃墟ビルを発生させることになり駅前の好立地を生かすことができない状況に陥る。この問題の解決には、それぞれの駅前及び駅間で求められる駅ビルの機能を総合的に見直し、広域的な駅ビルの活用を考える必要があると考えられ、ビジョン委員が検討するには良い材料でもあり得る。また、行政の政策転換を促す必要性もあると思われる。



キッピーモールでの講演会



服部先生からの受講風景

【活動記録① 三田探訪】 平成21年9月12日(土)小雨

我がメンバー藤田裕彦さんの「川本幸民と三田鉄道史」講演会に参加。川本幸民や白洲次郎等、郷土の偉人の足跡を学ぶ。さらに「人と自然の博物館」で、兵庫県立大服部保教授から「里山管理の方向」について受講し、今後の里山をめぐる課題について討議しました。

【活動記録② 伊丹台地に行く】 平成21年10月18日(日)晴れ

西国街道から伊丹坂、伊丹台地東端の断崖沿いに伊丹郷町へ向かう。「伊丹は近衛家の所領でした!」伊丹文化財ガイドの音が弾む。一方、「現代の伊丹」が抱える課題も見逃せない。大型ショッピング施設に圧迫され、空店舗が目立つ「宮の前」、「サンロード」の両商店街を探索。滋野先生を囲んで、今後の活動方針を討議しました。



伊丹サンロード商店街



西国街道

【滋野先生のアドバイス】

嘗ては、伊丹の台所と呼ばれた阪急伊丹駅周辺の旧市街地の商店街は、JR伊丹駅前のダイヤモンドシティのオープン以降さらに衰退し、周辺地域での人口増の恩恵すら得られていない状況である。これは、商店街の近隣に居住する多くの高齢者の生活ニーズに密着したきめ細かな商業が展開されていない為である。今後は、周辺住民の思いが反映される商業のあり方への転換が望まれている。

【活動記録④ 西谷交流会】 平成21年12月6日(日)晴れ

JR武田尾駅集合、「田園バス」で西谷へ。「宝塚西谷の森公園」を抜け周辺の豊かな自然や文化遺産を探索。午後、我々12名と滋野先生、先方は西谷地区まちづくり協議会会長、丸山湿原群保全の会代表、宝塚自然の家施設長、歴史文化専攻大学教授の計17名で交流会開始。西谷地区は宝塚市面積の70%だが、人口は3000人。とりわけ武庫川上流地域として治水利水への影響が大きい地域。今後も交流会を重ねながら、市域を越えた「北部と南部の交流」の「コーディネーター」として、「協働施策」を模索していきます。



宝塚西谷の森公園内にて



西谷交流会

【滋野先生のアドバイス】

三田・猪名川・宝塚の市街地から凡そ30分内外で、訪れることのできる好立地の自然観光スポットでありながら、これまで閉鎖的空間として人々に関心が払われてこなかった。しかし、今後は自ら情報発信を積極的に行い多くの人々を受け入れて行きたいとの姿勢が感じられた。今後は、西谷地域独自の魅力の創造(西谷地区の人々と来訪者が協働で創造できるもの)と来訪して欲しいと考える人々に訴求するマーケティング・コミュニケーション戦略の展開が重要となると考えられる。

ビジョン委員からの提言

地域交通のモデルとなる

阪神地域を、温暖化と高齢化に対処する脱炭素社会の交通モデルとしたい。当地域は、東海道新幹線や中国自動車道の国土幹線が通り遠距離フットワークは抜群だが、在来の道路鉄道が大阪向きで域内交通が貧弱。まず鉄道を増やし、西宮→石橋→高槻、尼崎→宝塚→有野、尼崎→川西→猪名川へ、勾配に柔軟なモノレール方式で通す。人口は阪神南北180万、豊能70万と神戸150万を合わせ400万人、公共交通網の整備能力がある。(H.M)



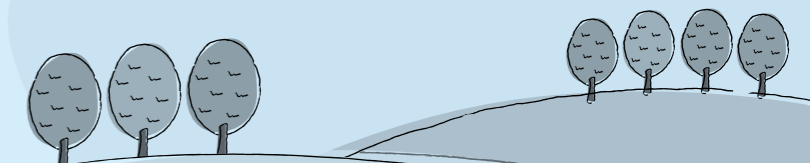
私が思うこれからのビジョン

駅周辺、商店街周辺の一時預かり託児所づくり、これって大事だと思います。核家族生活が多い時代です。子育て最中の人たちが、四六時中子どもにつきまとわれ、自分の時間が無いように思います。日ごろのストレス解消の為に、ちょっと預けられる託児所があれば、観劇、習い事、買い物、夫婦での食事と自分の時間を楽しむ事ができ、託児所で顔馴染みが出来れば、親同士、託児所で働いている人に、相談もでき、安心して子どもを産む事もできるのではないのでしょうか。託児所は、地域のお医者さんと連携して、緊急の時は診療を受ける事ができると預ける方も安心です。官、民が一緒につくる託児所、お年寄りも預かり、子どもたちも楽しく遊べる工夫、そんな活動をする為には、ビジョン委員会活動が2期(4年間)だけではなく、個人の希望で続けられるような方向で考えていく必要があると思います。(E.A)



阪神北のつながり

ビジョン委員になって、あらためて地図を見ました。各市町もそれぞれの個性を持ち、独自性が強く成立しています。そこで、4市1町を流れる武庫川・猪名川の2つの川をもっとアピールして連帯感を育てていくことが出来ないかと考えました。水の問題や、里山の大切さを訴え、人のつながりをつくっていく...いろいろな考え、方法の一つにならないかと思えます。(M.K)





地域見本市

「育もう! 地域の夢と未来、私たちの絆」  
 ~WE♡阪神北~を終えて

きずな



座談会の模様

シンボルプロジェクトグループ

自らが住む地域の良さ、  
 人と人とのつながりの大切さの再発見



阪神北4市1町  
 のマスコットと  
 観光大使として、  
 はばタン

平成21年11月15日(日)、三田市まちづくり協働センターで地域見本市「育もう! 地域の夢と未来、私たちの絆」~WE♡阪神北~が開催されました。イベントを通じて、自らが住む地域の良さ、地域の人と人とのつながりの大切さを再発見することで、地域への愛着を高めました。それと同時に、「みんなでつくる活力あふれる潤いの生活空間」の形成に向けて、地域課題に主体的に対応する潜在的な地域活動の担い手を発掘し、地域づくり活動へと促しました。

メイン会場では、第一部が男声アカペラ合唱団によるオープニングに始まり、地域活動功労者の表彰式と撮影が行われました。

続いて午後からの第二部では、雰囲気盛り上げるにふさわしい三田小唄を皮切りに、4市1町のマスコットや観光大使が壇上に勢揃いする華やかなスタート。その後、三田市につながりを持つ方々を招いての座談会「ふるさと阪神北を語る~郷土の偉人、白洲、幸民、九鬼…」が行われました。

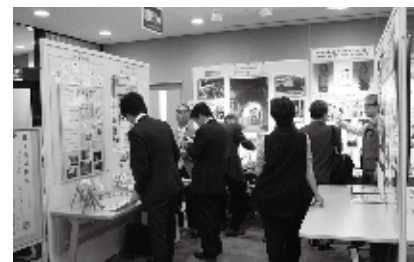
次に「シンボル…」のグループメンバーも所属する会による朗読劇。その後、振り込め詐欺を題材にした風刺コント劇が進められました。

そして最後は、「みんなでランラン」グループメンバーが繰り広げる、南京玉すだれや腹話術、唄と踊り等、お祭りの締めくりにふさわしいパフォーマンスでエンディングにつながっていきました。

サブ会場では「めだか」グループによるひもを使った結び方のワークショップや「じばヤング」グループの昔の遊びコーナー。紙芝居と、かるた遊びが子どもに人気でした。

一方、大人たちには、4市1町の物産品の紹介と試飲・試食コーナーが、好評を博していました。

また、地域見本市の真髄ともいえるパネル展示は、50団体が参加するほどのにぎわいぶりで、今年のテーマでもあった、「対象者を団塊世代から全ての世代に広げる」という目的も達成! まさにビジョン委員全員が一丸となり、力を合わせて作り上げた結果、約350人の来場者を迎え価値あるイベントになりました。



展示スペース

## 兵庫みらいフォーラム 「2040年 地域の未来 兵庫の未来を考える」

平成21年10月10日「兵庫みらいフォーラム」がラッセホール(神戸市)にて開催されました。メイン会場はラッセホール。大型画面で姫路、但馬の3会場を結んで、次の4つのテーマが話し合われました。

### テーマ①

共に助け合う地域とは  
(創造的的市民社会)

### テーマ②

環境にやさしい暮らし方とは  
(環境優先社会)

### テーマ③

地域に根ざした「しごと」  
とは(しごと活性社会)

### テーマ④

地域を越えた交流の姿とは(多彩な交流社会)

小グループによるテーマ別グループで討論をしました。各自テーマを理解し、活発な意見交換がなされました。そして途中に、各自がそれぞれのテーブルに移動して話し合いが進められるように工夫されていました。多くの方々との出会い意見交換がされて有意義な会議でした。その後、井戸知事を交えて、参加者全員による意見交換会をしました。休憩時間には「若者たちが語る2040年の夢」のビデオ放映がありました。



## 阪神北・環境フェスタ2009

### こどもと地域の環境会議グループ

平成21年11月1日(日)、国崎クリーンセンター(川西市国崎)にて行われました。雨天にもかかわらず、多数の参加者で賑わいました。施設内では、各地域の里山風景のスケッチや写真展示、各グループの多彩な活動の様子をパネル展示にて紹介。内容は、木炭と地球環境、薪ストーブ、武庫川流域の生き物、環境に優しい石鹼、里山保全活動など実に様々。

また、観察体験学習(発電:手回し、風力、太陽光など)への参加や、お箸づくり、もちつき(らぼ・こどもと・ゴミ環境グループが実施)などで楽しむ姿も見られました。



## イベント案内

### 阪神北地域夢会議・さわやかフォーラム

開催  
テーマ

～語ろう夢を! 地域を超え 世代を超えて～

阪神北地域の将来像を4つの視点から、みなさんとともに探ります。

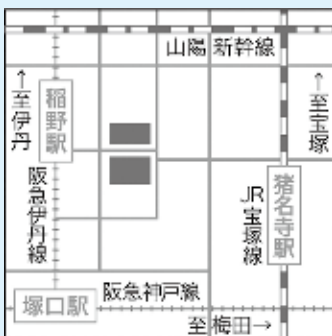
日時：平成22年3月7日(日)13:00～16:00

※交流会16:00～

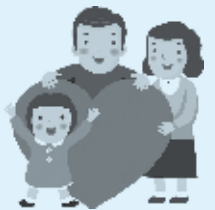
場所：大手前大学

いたみ稲野キャンパス

主催：阪神北地域ビジョン委員会



問い合わせ先  
阪神北県民局地域企画課  
0797-83-3117





参加者・お手伝いできる方募集

# 世界田植え選手権

らぼ・こどもと・ゴミ環境グループ

## 趣 旨

子どもたちに感じてほしい。私たちに一番身近な土、そして人との関わりを。世界田植え選手権で心地良い土との空間を創造し、人と交流しましょう。

日時：平成22年5月30日(日) 10:00～16:00 午前9:30受付

場所：三田市東本庄(田んぼのなか)

※相野駅より徒歩15～20分、駐車場あり。

## 競技内容

きれいに植える・思いやり・衣装・動作・アイデア・その他

## 募集内容

当日参加者及び当日お手伝いできる方  
田植えができる人(個人・家族・チーム)  
田んぼの育成に参加できる人・各企業  
国籍を超え、世界田植え選手権の趣旨を世界に広めてくれる人  
※参加賞あり



## 募集締切

平成22年4月27日(火)

## 関連行事

世界黒豆選手権・かがし祭り・田んぼで魚とり・世界稲刈り選手権・餅つき祭り・里山づくり・しいたけづくり・かみすき・ダンボールコンポストづくり(たい肥)

## 主 管

「ECO こどもとの空間」G

## 実践活動協力予定

阪神北地域ビジョン委員会(こどもと地域の環境会議G、水G、みどりの「環」G、めだかG)、兵庫県阪神北県民局、県立有馬高等学校(農業クラブ)のみなさん、関西学院大学の学生さん

## 後 援

三田市、三田市農業委員会、三田市教育委員会、こころ豊かな人づくり500人委員会阪神北OB会

連絡先 阪神北県民局地域企画課 0797-83-3117

## \*\* イベントスケジュール \*\*

平成22年3月 7 日(日) 「阪神北地域夢会議・さわやかフォーラム」開催。伊丹市にて、阪神北地域ビジョン委員会主催  
平成22年5月30日(日) 「世界田植え選手権」開催。三田市にて、らぼ・こどもと・ゴミ環境グループ担当

## 広報部会から

夢じゃーなる18号試行錯誤しながら完成しました。できるだけ多くの皆さんに読んで頂けるように、今後、ビジョン委員の活動報告にとらわれず、4市1町あんな所、こんな所・地域で活躍している素敵な人などのコーナーを設けて、阪神北の素晴らしさを広めていける様な夢じゃーなるにしたいと思っております。読んでいただいた皆さんが自分の地域で何か活かされるものがあればうれしいです。次回19号は7月に予定しております。

2010年3月

発行：阪神北地域ビジョン委員会

(連絡先) 〒665-8567 宝塚市旭町2-4-15

阪神北県民局 総務室地域企画課

TEL 0797-83-3117 FAX 0797-86-4379

HP [http://web.pref.hyogo.jp/area/n\\_hanshin/vision.html](http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html)